

1)「裁判員制度はやっぱりいらぬ！ 12.5 千葉県集会」へ結集しましょう！

・11/12 に 2010 年の裁判員候補者 34 万 4900 人に通知が送られました。

「裁判員候補者名簿にあなたの名前が登録された」という通知が届いたら、名前を勝手に登録したことに抗議し、裁判員制度反対の声を一層大きく挙げましょう。

・11/17 千葉地裁前チラシ撒きと傍聴に 2 名参加。千葉で 4 回目の裁判員裁判(スペイン人覚醒剤取締法違反・はじめての否認事件・・本件は、被告人が覚醒剤が隠されていたことを知っていたか否かが争点となると裁判長が言明したが、争点の証拠は出たのか？ 20 日の判決は有罪。弁護団は控訴する方針を表明。

2) 根津さん、河原井さんを解雇させない署名をお願いします。

4 ヶ月後、お二人を懲戒免職、分限免職にさせないよう、また昨年までのように停職 6 ヶ月にさせないよう、今年も署名活動に取り組みましょう。

【署名集約先】〒260-0017 千葉市中央区要町 2-8 DC 会館 1F 百万人署名運動千葉県連絡会

以下に根津公子さんの「2009 年停職出勤日記」より「10 月 1 日復帰しました」(抜粋)を載せます。

【9/30】停職「出勤」最終日の 9 月 30 日は南大沢学園に「出勤」した。

【10/2】10 月 1 日は待ちに待った初出勤。学校の玄関をくぐると、見慣れない背広姿がまず目に入った。「都教委の方ですか。お名前は」と聞くと、「金子です」。西部学校経営支援センター西支所の指導主事だという。なんのためにここにいるかを尋ねると、「副校長と話があって」という。「話をするのに普通は、玄関ではしないでしょう」と聞いたが、金子氏は無言、あるいは無視か。

私は職員室に急ぎ、140 人近くの職員のレターボックスに用意してきた挨拶文(略)を入れた。

朝の職員打ち合わせが始まり、前方を見ると、副校長の隣近くに、今しがた見たばかりの金子サンがいる。

1 日は「都民の日」で学校は休業日、教員も少ししか出勤していない。多くの人が労いのことばをかけてくれた。

2 日はいつもの学校、「復帰してよかったですね」「頑張ってください」と高等部の生徒、「家庭科の授業ができてうれしい」と言ってくれたのは、中学部の生徒。高等部や中

学部の生徒たちが復帰を喜んでくれたことが何よりうれしい。今回は移動をさせられず、昨年度に引き続き職場なので、精神的負担がなかった。

こうして私の新学期が始まった。生徒と生活し授業ができるのはうれしい。しかし、何度停職明けを迎えても、引き換えに、次の卒業式と処分が来るべき課題としてのしかかってくる。懲戒免職、分限免職にさせない、だけでなく、他県に例のない停職にもさせない！そのための取り組みを考えていきたいと思う。

3)《道州制についての学習会を開催しますので多数ご参加下さい。》

・日時 12 月 23 日(水・祝)13:00~16:00

・場所 DC 会館

・共催 百万人署名運動千葉県連絡会・千葉労組交流センター

・1 月 1 日には社保庁の職員 1000 名解雇という道州制の先がけと言うべき攻撃がかけられようとしております。大変重要な学習会となると思います。忘年会も予定しておりますのでふるってご参加下さい。(N)

4)「生きさせろ!」「雇用破壊・改憲・戦争を許すな!」11.1 労働者総決起集会に参加



11 月 1 日、動労千葉など 3 労組呼びかけによる 11 月労働者集会が日比谷野外音楽堂で開かれ、全国から 5850 名が結集しました。

韓国から民主労総ソウル地域本部、アメリカからは ILWU や UTLA(ロサンゼルス統一教祖)が参加、今年はブラジルからもコンルータス(全国闘争連盟)の代表が参加し、国際連帯がさらに広がりました。

今日、昨年来の金融恐慌の渦中で 100 万人以上の労働者が解雇され、貧困率は 15.7%。先進国中最悪の水準に達しています。国鉄分割・民営化攻撃を突破口とする 20 年余りの新自由主義政策のもとで、社会は崩壊し、人間が人間として生きていくことができなくなっています。民主党は、究極の民営化一労組破壊攻撃＝道州制導入に突き進もうとしています。

このような中で、国鉄 1047 名の解雇撤回闘争を先頭に闘っていくことに、勝利の展望があることが提起されました。

百万人署名運動の西川重則事務局長、憲法と人権の日弁連をめざす会代表の高山俊吉弁護士からも連帯の挨拶が行われました。(T)

5)「11月8日普天間基地県内移設に反対する県民大会」連帯東京集会・デモ・米国大使館抗議に参加

沖縄県宜野湾市で開催された県民大会には、準備期間が短かったが、2万1千人が参加した。全国各地でも、同日、連帯集会やデモが行われた。

私は、《11.8 沖縄県民大会とともに私たちも声をあげよう！鳩山とオバマにもの申す！普天間基地を即時閉鎖し、辺野古新基地を断念せよ！》(in 銀座水谷橋公園 約500人参加)の集会とデモに「戦争はイヤだ！市川市民の会」の仲間とともに参加した。

全国各地での連帯集会やデモは、一切マスメディアには報道されなかったのはなぜ？

たった数百人で米国大使館への舗道を歩いていた私たちを、問答無用で数百人の警官と車道を埋め尽くすほどの数の護送車が通せんぼし、1歩も進めないようにさせた。どこからの命令？アメリカからの命令？日本はアメリカの属国？長時間の交渉の結果、抗議文を持参した38人だけが大使館の車道を挟んだ前の舗道まで行き、4人ずつ交代で大使館前で抗議文を読み上げ、守衛に手渡すということで妥協した。(I)

6)「今こそ辺野古の米軍基地建設を問う！」に参加

11/23(月・祝)13:30~17:00 一橋大学(国立市)
基調講演「鳩山外交に望むこと」天木直人さん
映像「海にすわる」琉球朝日放送
講演「沖縄の声」安次富(あしとみ)浩さん
感想・・・私も最近知ったことを、天木氏も語っていた。昭和天皇は外交に関与し、日米安保条約成立の立役者であったこと。【日米同盟+天皇制=日本の国体】を日本の官僚が一生懸命守っている現状があることをもって追及したいと思った。千葉百万から3名参加(M.I)

7) 9条を変えるな！百万署名 県到達数 19,908筆 (+57)

あと一息で2万筆！！皆さん街宣にご参加を

- ・ 裁判員制度反対：1501筆 (+27)
- ・ 星野さん再審・釈放：541筆 (+52)
- ・ 辺野古基地阻止：76筆

- ・ 児ポ法改悪反対：23筆

8)街頭署名(10/29~11/19)

日時	場所	人数	9条	裁判員	ビラ
計	7回	26名	57筆	27筆	約1600枚

9)11月の予定

(省略)